新教科書特集＝付属教材で授業を豊かに

# UNICORN English Expression 1と ワークシートを用いた授業モデル

文教大学付属中学・高等学校教諭　豊嶋正貴

## はじめに（英語表現の位置づけ）

平成 25 年度から，いよいよ高等学校でも新学習指導要領が実施される．教科書の採択も終わり，今現在，来年度に向けてシラバスや教材の検討を行いながら，コミュニケーション英語Ⅰと英語表現Ⅰをどう連携させて授業を行っていくかで頭を抱えている先生方もいるのではないだろうか．

学習指導要領では，「英語表現」はスピーキングやライティングを中心に発信力を育成することを謳っている．また，論理的思考力や発信力を養うことも目的としており，現行の「オーラルコミュニケーション」や「ライティング」の指導内容のうち，特に必要な構文，文法を実際に運用して発信する力の育成が期待されている．豊富な題材に触れさせることも明記されており，「英語表現」は，「コミュニケーション英語」を下支えする科目であると言える．

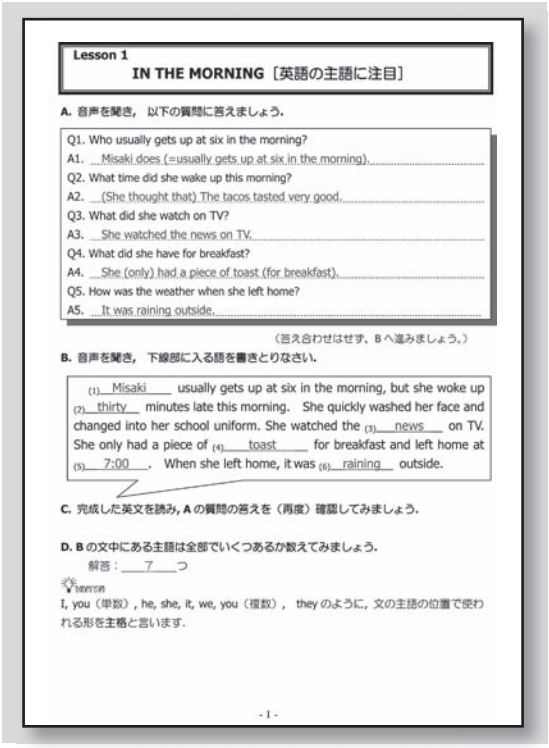
当然のことながら，インプットがなければ，アウトプットにつなげることはできない，また，内容がなければ自分の考えを発信（話したり，書いたり）することはできない．ゆえに，「英語表現」では構文・文法・段落構造など「型」のインプットを中心に行い，コミュニケーション英語のアウトプット活動にもつながるよう授業を組み立てる必要がある．

## UNICORN English Expression 1 の特徴

英語表現の目的は，コミュニケーション英語Ⅰでも使える発信力を育成することである．その点で UNICORN English Expression 1（以下，UEE 1）は，その発信力を養成するのに適した教科書と言えよう．

UEE 1 は，各課の言語材料［構文，文法，段落構成（UNIT 3 以降）］を体系的に学習できるように構成されている．そのため，UEE 1 の教科書を用いて授業を行う場合には，文法解説と問題演習に終始するのではなく，インプット→インテイク（消化）→アウトプット（スピーキング，ライティング）の流れで活動を構成し，まず，生徒に「型」を定着させ，次にその「型」を用いて自己表現活動へつなげるといった授業展開が好ましい．

また，UEE 1 の教師用指導教材には，ワークシート集（挿図参照）を用意する予定である．このワークシートを利用すれば，スモールステップを踏み，4 技能を効率よく訓練しながら，インプットからアウトプッ



Lesson 1
IN THE MORNING［英語の主語に注目］

A. 音声を聞き，以下の質問に答えましょう．

Q1. Who usually gets up at six in the morning?
A1. Misaki does (=usually gets up at six in the morning).
Q2. What time did she wake up this morning?
A2. (She thought that) The tacos tasted very good.
Q3. What did she watch on TV?
A3. She watched the news on TV.
Q4. What did she have for breakfast?
A4. She (only) had a piece of toast (for breakfast).
Q5. How was the weather when she left home?
A5. It was raining outside.

（答え合わせはせず、B へ進みましょう。）

B. 音声を聞き，下線部に入る語を書きとりなさい．

(1) Misaki usually gets up at six in the morning, but she woke up (2) thirty minutes late this morning. She quickly washed her face and changed into her school uniform. She watched the (3) news on TV. She only had a piece of (4) toast for breakfast and left home at (5) 7:00. When she left home, it was (6) raining outside.

C. 完成した英文を読み，A の質問の答えを（再度）確認してみましょう．

D. B の文中にある主語は全部でいくつあるか数えてみましょう．
解答：7 つ

ポイント解説
I, you（単数），he, she, it, we, you（複数），they のように，文の主語の位置で使われる形を主格と言います．

- 1 -

トへつなぐことができるであろう.

## 英語表現の授業構成

私の場合，UNIT 1であれば，1レッスン約1～2時間，UNIT 2，UNIT 3であれば，2～3時間の授業配当が適当であると考える.

UEE 1の各課の冒頭には，付属CDを用いてのリスニングセクションが用意されている．このリスニングが，各レッスンで生徒に書かせたい英文のモデルとなっている．リスニングの英文（スクリプト）は比較的平易であり，短い文章の中にターゲットとなる言語材料が含まれているため，文脈から形，意味，そして機能を理解させることができる．また，スクリプトを利用すれば，さまざまな活動を設定することが可能であり，スモールステップを踏みながら，無理なく目標の「型」を生徒に定着させることができるであろう.

私の授業は，「型」のインプットを軸におき，その「型」をアウトプットにつなげることを狙いとしている．そのため，リスニングのスクリプトを徹底的にインプットさせる作業を軸に授業を組み立てている．以下，私の指導案（例）を示す.

＜指導案（例）＞

(1) 指導レッスン

UNIT 1　LESSON 1　IN THE MORNING

（*pp*. 10-11）

(2) 本課の指導目標

・自分，もしくは他人の1日の行動を表現することができる（日記が書ける）.

・基本時制（現在形・過去形）を理解する.

(3) 指導手順

第1時限目（50分）

① Introduction（導入）〔5分〕

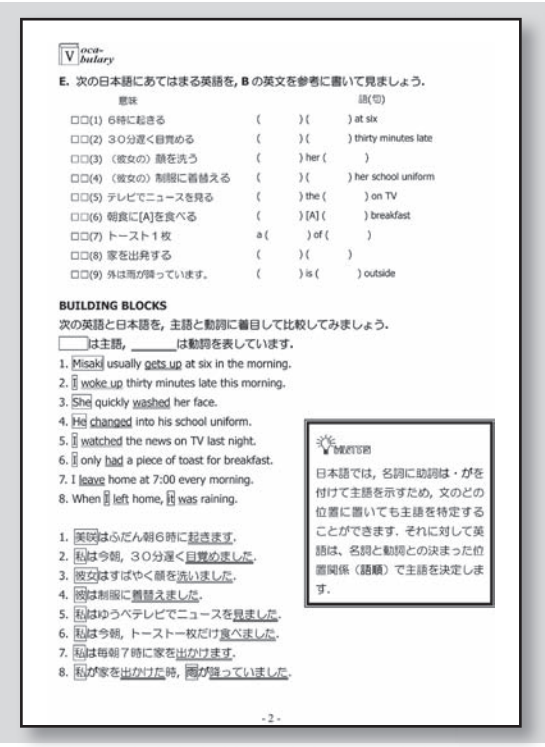
（中学英語を意識して）できるだけ平易な英語で，生徒に毎朝の行動や昨日したことについて質問する.

例）What time do you get up?

What did you do yesterday?

＜ポイント＞

ライティングやスピーキングにつなげるために，導入ではできる限り生徒の興味を喚起するように工夫する.



Vocabulary

E. 次の日本語にあてはまる英語を，Bの英文を参考に書いて見ましょう.

| 意味 | | 語(句) |
|---|---|---|
| □□(1) 6時に起きる | (　　)(　　) | at six |
| □□(2) 30分遅く目覚める | (　　)(　　) | thirty minutes late |
| □□(3) （彼女の）顔を洗う | (　　) | her (　　) |
| □□(4) （彼女の）制服に着替える | (　　)(　　) | her school uniform |
| □□(5) テレビでニュースを見る | (　　) | the (　　) on TV |
| □□(6) 朝食に[A]を食べる | (　　) | [A] (　　) breakfast |
| □□(7) トースト1枚 | a (　　) | of (　　) |
| □□(8) 家を出発する | (　　)(　　) | |
| □□(9) 外は雨が降っています。 | (　　) | is (　　) outside |

BUILDING BLOCKS

次の英語と日本語を，主語と動詞に着目して比較してみましょう.

□□は主語，＿＿＿は動詞を表しています.

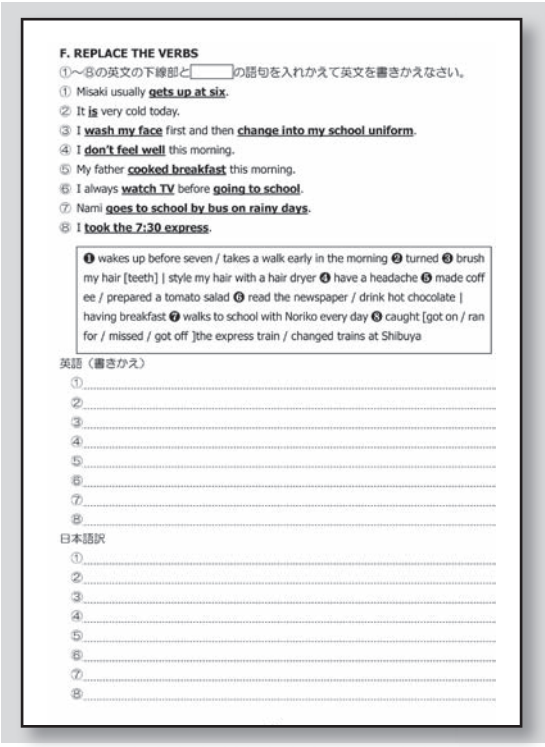
1. Misaki usually gets up at six in the morning.
2. I woke up thirty minutes late this morning.
3. She quickly washed her face.
4. He changed into his school uniform.
5. I watched the news on TV last night.
6. I only had a piece of toast for breakfast.
7. I leave home at 7:00 every morning.
8. When I left home, it was raining.

1. 美咲はふだん朝6時に起きます.
2. 私は今朝，30分遅く目覚めました.
3. 彼女はすばやく顔を洗いました.
4. 彼は制服に着替えました.
5. 私はゆうべテレビでニュースを見ました.
6. 私は今朝，トースト一枚だけ食べました.
7. 私は毎朝7時に家を出かけます.
8. 私が家を出かけた時，雨が降っていました.

ワンポイント

日本語では，名詞に助詞は・がを付けて主語を示すため，文のどの位置に置いても主語を特定することができます．それに対して英語は、名詞と動詞との決まった位置関係（語順）で主語を決定します.

- 2 -



F. REPLACE THE VERBS

①～⑧の英文の下線部と＿＿＿の語句を入れかえて英文を書きかえなさい.

① Misaki usually gets up at six.
② It is very cold today.
③ I wash my face first and then change into my school uniform.
④ I don't feel well this morning.
⑤ My father cooked breakfast this morning.
⑥ I always watch TV before going to school.
⑦ Nami goes to school by bus on rainy days.
⑧ I took the 7:30 express.

❶ wakes up before seven / takes a walk early in the morning ❷ turned ❸ brush my hair [teeth] | style my hair with a hair dryer ❹ have a headache ❺ made coffee / prepared a tomato salad ❻ read the newspaper / drink hot chocolate | having breakfast ❼ walks to school with Noriko every day ❽ caught [got on / ran for / missed / got off ]the express train / changed trains at Shibuya

英語（書きかえ）

①＿＿＿＿＿＿＿＿
②＿＿＿＿＿＿＿＿
③＿＿＿＿＿＿＿＿
④＿＿＿＿＿＿＿＿
⑤＿＿＿＿＿＿＿＿
⑥＿＿＿＿＿＿＿＿
⑦＿＿＿＿＿＿＿＿
⑧＿＿＿＿＿＿＿＿

日本語訳

①＿＿＿＿＿＿＿＿
②＿＿＿＿＿＿＿＿
③＿＿＿＿＿＿＿＿
④＿＿＿＿＿＿＿＿
⑤＿＿＿＿＿＿＿＿
⑥＿＿＿＿＿＿＿＿
⑦＿＿＿＿＿＿＿＿
⑧＿＿＿＿＿＿＿＿

② Listening Activities（リスニング活動）

【ワークシート A，B，C】〔10 分〕

(a) リスニングコンプリヘンション【ワークシート A】

CD を聴いてハンドアウトの質問に答えさせる．わからなくても推測して解答するように促す．

(b) ディクテーション【ワークシート B】

・CD を聴いて，(a) の解答に該当する箇所の語句を書き取らせる．

・書き取ったものを参考にし，再度ワークシート A の問題にチャレンジさせる．【ワークシート C】

・書き取った語句の見直しをさせ，文法ミスやスペルミスがないかを確認させる．

・下線部に入る語句の確認を行う（スクリプト完成）．

③ Grammar Hunt（文法探し）【ワークシート D】〔5 分〕

型を意識させるために，ディクテーション【ワークシート B】で扱った英文を用いてハンドアウト中に示されたターゲット文法（例：UNIT 1 では「英文の主語」）を探させ，その個数を書かせる．

＜ポイント＞

生徒の文法の習熟度合い，コミュニケーション英語 I の進捗状況に応じて，この活動を扱う場所は臨機応変に考えて行う．

④ Checking Vocabulary（語彙確認）

【ワークシート E】〔10 分〕

・日本語を参考に，ディクテーション【ワークシート B】から該当する語句を探し，ワークシートに記入させる．

・暗記練習：発音確認後，Vocabulary を日本語から英語の流れで言えるように練習させる．

⑤ Explanation (Grammar & Target Sentences)〔10 分〕

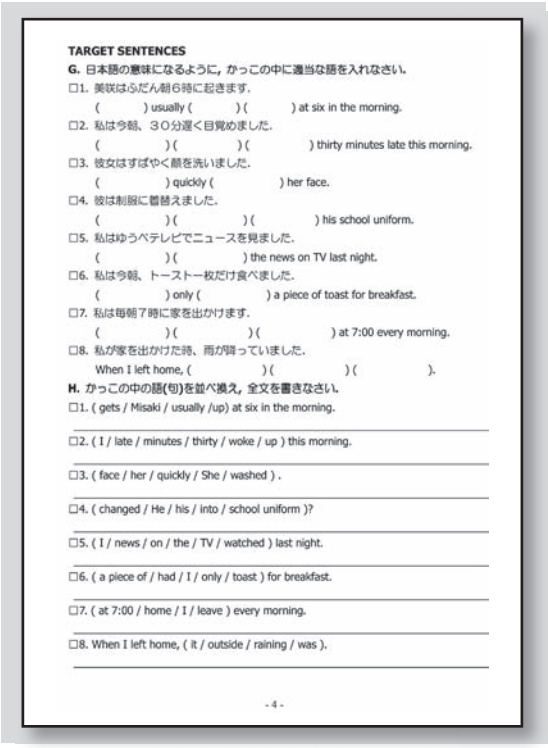
・言語材料である文法や表現の解説を行う．

・ワークシートや教科書の BUILDING BLOCKS を使い文法の解説を行う．

・理解した文法の例文を，構造・文法を意識しながら丁寧に読む．

＜ポイント＞

・英語にこだわらず，日本語でも生徒に，文法のポイントや文構造などをしっかりと理解させることが大



TARGET SENTENCES

G. 日本語の意味になるように，かっこの中に適当な語を入れなさい。

□1. 美咲はふだん朝6時に起きます。
( ) usually ( ) ( ) at six in the morning.

□2. 私は今朝、30分遅く目覚めました。
( ) ( ) ( ) thirty minutes late this morning.

□3. 彼女はすばやく顔を洗いました。
( ) quickly ( ) her face.

□4. 彼は制服に着替えました。
( ) ( ) ( ) his school uniform.

□5. 私はゆうべテレビでニュースを見ました。
( ) ( ) the news on TV last night.

□6. 私は今朝、トーストー枚だけ食べました。
( ) only ( ) a piece of toast for breakfast.

□7. 私は毎朝7時に家を出かけます。
( ) ( ) ( ) at 7:00 every morning.

□8. 私が家を出かけた時、雨が降っていました。
When I left home, ( ) ( ) ( ).

H. かっこの中の語(句)を並べ換え，全文を書きなさい。

□1. ( gets / Misaki / usually /up) at six in the morning.

□2. ( I / late / minutes / thirty / woke / up ) this morning.

□3. ( face / her / quickly / She / washed ) .

□4. ( changed / He / his / into / school uniform )?

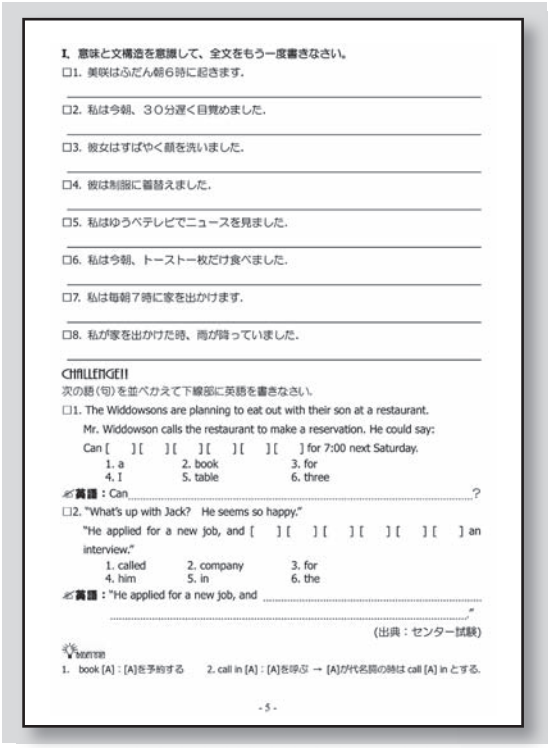
□5. ( I / news / on / the / TV / watched ) last night.

□6. ( a piece of / had / I / only / toast ) for breakfast.

□7. ( at 7:00 / home / I / leave ) every morning.

□8. When I left home, ( it / outside / raining / was ).

- 4 -



I. 意味と文構造を意識して、全文をもう一度書きなさい。

□1. 美咲はふだん朝6時に起きます。

□2. 私は今朝、30分遅く目覚めました。

□3. 彼女はすばやく顔を洗いました。

□4. 彼は制服に着替えました。

□5. 私はゆうべテレビでニュースを見ました。

□6. 私は今朝、トーストー枚だけ食べました。

□7. 私は毎朝7時に家を出かけます。

□8. 私が家を出かけた時、雨が降っていました。

CHALLENGE!!

次の語（句）を並べかえて下線部に英語を書きなさい。

□1. The Widdowsons are planning to eat out with their son at a restaurant.
Mr. Widdowson calls the restaurant to make a reservation. He could say:
Can [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] for 7:00 next Saturday.
1. a 2. book 3. for
4. I 5. table 6. three

英語：Can ……?

□2. "What's up with Jack? He seems so happy."
"He applied for a new job, and [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] an interview."
1. called 2. company 3. for
4. him 5. in 6. the

英語："He applied for a new job, and ……"

（出典：センター試験）

1. book [A]：[A]を予約する　2. call in [A]：[A]を呼ぶ → [A]が代名詞の時は call [A] in とする。

- 5 -

切である.

・コミュニケーション英語Ⅰとの兼ね合いをしっかりと把握し，欲張らず，60 ～ 80％程度の理解を目標に指導する.

・コミュニケーション英語の教科書中の文を例文として扱えば，スパイラルな学習につなげることもできる.

⑥ Reading Aloud(音読)【ワークシート B】〔8 分〕

・基本的な音読の流れ(Chorus → Buzz → Individual)を大切にして，音読練習を行う.

＜ポイント＞

・英文の意味をしっかりと考えながら，ゆっくり丁寧に音読させる.

・ペアやグループでお互いに読み聞かせを行うなど，スラスラ読めるようになるまで繰り返させる.

・速音読：英文の意味を考えながら，なるべく丁寧にできるだけ速く音読させる.

・Read & Lookup できるように 1 文ずつ丁寧に読ませていく．最初はチャンクごとに，次に1文ずつ言えるようになるまで繰り返させる.

第 2 時限目(50 分)

⑦ Warm-up & Review（ウォームアップ・前時の復習)【ワークシート F】〔5 分〕

・前時の復習（確認）も踏まえ，ワークシートを利用して「REPLACE THE VERBS」の箇所に取り組ませる.

・スラスラ言えるようになったら，ワークシートに記入を行う.

＜ポイント＞

・いきなりワークシートに記入させるのではなく，まずは口頭練習を行い，スラスラ言えるようになったら記入させる.

⑧ Reading Aloud(音読)【ワークシート B】〔10 分〕

・復習も兼ね，大きな声で音読させる.

・暗唱させることを目標に，同時通訳練習などさまざまな音読訓練を行う.

⑨ Target Sentences（目標文の定着）【ワークシート G，H，I】〔5 分〕

・ワークシートを用いて，同じ英文を異なる 3 パターンの問題形式で取り組むことにより，目標文(「型」)を定着させる.

⑩ EXERCISES（教科書)〔10 分〕

・EXERCISES の問題を見て，解答をスラスラ言えるようにさせる（口頭練習）.

・解答をできるだけ速く・正確に・丁寧に書かせる.

・目標時間(10 分程度)を設定し，教科書 EXERCISES の問題を解答用紙に解答させる.

＜ポイント＞

・入試を意識して解答させる（わからなくても必ず記入するように促す）．解き終わらなかったものは宿題とする.

・机間巡視を行い，生徒の到達度合いを把握し，解答解説に活かすようにする.

⑪ EXERCISES（解答解説）【教科書･板書】〔18 分〕

・生徒の状況に合わせて解答解説を行う.

・弱点箇所をしっかり把握しておき，次回の授業のウォームアップで取り上げるなどする.

## おわりに

各課のゴールである目標文を自己表現させるためには，モデルとなる英文を十分にインプットさせなければならない．そのためには，授業を 4 技能(「聞く」「読む」「話す」「書く」といった流れ）を意識し，どんな生徒でもできる活動（スモールステップ）を多く組み込んだ授業展開を計画する必要がある.

また，生徒たちの力を着実に伸ばしていくためには，先を見通した計画と準備が必要である．特に，英語表現を高校 1 年の段階で使用する場合，ほとんどの言語材料は生徒にとっては未習である．そのため授業を組み立てる際には，コミュニケーション英語Ⅰの各レッスンの言語材料との兼ね合いを予め把握しておくことも必要であろう．そして，欲張らず，コミュニケーション英語Ⅰに任せられることはそちらに回し，英語表現だからこそ指導できる内容を大切にすることが大切である．この記事が数か月後に始まる新課程の授業準備の参考になることを願う.